

留学先大学情報

留学先大学	オウル大学	渡航国	フィンランド
1. 所在地			
都市名	オウル	人口	およそ 199500 人
最寄空港	オウル空港		
航路	NRT 東京 成田→HEL ヘルシンキ・ヴァンター国際 ↓ HEL ヘルシンキ・ヴァンター国際→OUL オウル		
空港→大学	OUL オウル→徒歩 2 分→Lentoasema(バス停) ↓ Lentoasema(バス停)→Yliopisto(バス停) ↓ Yliopisto(バス停)→徒歩 2 分→オウル大学		
2. 基本情報			
学生数	およそ 13500 人	留学生数	1435 人
学部	Faculty of Biochemistry and Molecular Medicine Faculty of Humanities Faculty of Science Faculty of Technology Faculty of Medicine Faculty of Information Technology and Electrical Engineering Faculty of Education Oulu Business school		
大学 HP	https://www.oulu.fi/en		
履修科目 URL	https://opas.peppi.oulu.fi/fi/ohjelma/19057		
学生寮	あり (on-campus)	<u>あり (off-campus)</u>	なし
3. 特長			
1	医学部や理系の学部が多く、最新技術に関する研究が盛んで、世界的に見ても先進的な取り組みが行われている。(6G フラッグシップ研究プログラムなど。)		

2	スタートアップが盛んで、大学側の支援も手厚い
3	世界の大学トップ3%にランクイン 2021年の配置 QS世界大学ランキング:377 タイムズ高等教育世界大学ランキング:251-300 ARWU世界大学学術ランキング(上海):401-500 CWTSライデンランキング:526
4	フィンランド北部の国際科学大学として天然資源の持続可能で責任ある使用に貢献しており、産業側流の利用から鉄鋼産業の排出量削減、持続可能な材料の開発まで及ぶ。

4. 講義科目 (例)

科目名	内容
Global Economics	国際貿易が経済に与える影響を説明することや、貿易政策のさまざまな手段と福祉効果を比較することができるようになることを目指す。学生はまた、外国為替市場の基本的な機能を理解できるようにする。
Internationalization	国際的なビジネスコンテキストが何であるかを理解し、国際化とグローバリゼーションの重要な推進力を学ぶ。さまざまな国際操作モードを認識し、説明することを目指す。多国籍企業と中小企業の両方の特定の意思決定状況で外国の運用モードを比較および評価することができるようにする。
Management Control	管理システムの基本構造を定義できるようになる。したがって、管理制御システムの設計と開発のニーズを説明することにつながる。多国籍事業を制御する際に考慮すべき視点を特定し、議論することを目指す。さらに、予算や分散分析などの基本的な会計管理ツールを単純な制御問題に適用できるようにする。
Managing Multinationals	多国籍企業(MNE)に関するさまざまな視点を理解し、MNEが存在する理由、競争方法、社会への影響を認識することができるようにする。MNEにおける異文化管理の役割と、グローバルとローカルのコンテキストの違いを分析するこ

	<p>とで、MNE の多様な性質に注意を払い、MNE をネットワークとして理解する。MNE の倫理的問題と企業責任を特定できることを目指す。</p>
Strategic Marketing Management	<p>実際の会社のケース問題の解決を追求するために、戦略的マーケティング管理に関連する概念とツールを特定し、適用することができるようにする。このコースは、業界間のさまざまな市場状況を評価し、戦略的な製品/市場決定に対するソリューションを提案する学生の能力を向上させる。さらに、学生は企業、SBU、機能などのさまざまなレベルで戦略を説明することができるようになる。グローバルおよびローカルコンテキストで戦略的マーケティングの概念とツールを適用することで、マクロ環境とマイクロ環境の相互依存性の理解を目指す。さらに、学生は、問題ベースの学習(PBL)方法によって導かれるケース演習で、実際にさまざまなマーケティング戦略を適用し、実際のビジネス問題を解決することによって、分析的思考スキルを実証する。コース全体で小グループで働き、マーケティングの専門家のさまざまな役割を果たし、書面および口頭でのケースエクササイズを提示することにより、ビジネス状況に適した口頭および書面によるコミュニケーションスキルを適用する。</p>
Entrepreneurship in Action	<p>実際の起業家精神の文脈で研究のコアコンピテンシーを適用することを目指す。学生は、実際にビジネスチャンスや社会問題を実現し、解決策を見つけ始めることができるようになるなど、起業家のスキルを向上させる。多文化グループの仕事、問題解決、コミュニケーション、プレゼンテーションなどで役立つ。</p>
Entrepreneuring for Sustainability	<p>社会に社会的責任ある変化を生み出す際の起業家精神の役割を理解し、個々の強み、価値観、国連 SDGs に基づいて代替の持続可能な起業家ビジネスアイデアをマッピングおよび分析する方法を学ぶ。創造的な問題評価と解決方法を理解して起業家のアイデアについてコミュニケーシ</p>

	<p>ヨンする方法を模索する。</p>
<p>Entrepreneurial Assignment</p>	<p>社会での起業家活動に精通し、起業家の問題を解決し、変化を起こすのに役立つスキルを学ぶ。学生は起業家精神の多様性についての洞察力を持てるようになり、起業家精神の特定の側面を知り、実際に起業家精神の理論を反映することを学ぶ。</p>
<p>Intermediate Course to Business Analytics</p>	<p>ビジネス分析の科学的根拠を理解し、分析方法とツールについて、将来の専門家として現実世界のニーズにデータ分析を適用し、開発するための基盤を学ぶ。特定のニーズに適した分析方法とツールを特定し、データを収集、分析、視覚化するための有効で信頼性の高い方法を理解し、組織の意思決定、開発、運用にデータを活用する方法を学習していく。</p>

※上記内容は派遣学生による情報であり、最新でない可能性もあります。あくまでも参考資料としてご覧ください。